

昭和大学病院 がん薬物療法レジメー一覧 2020年3月

【共通確認事項】

ラムシムブ (サイムザ) 前投薬: レスタミン (内服)

パクリタキセル前投薬: レスタミン (内服)、デキサメタゾン、フェモジソン (点滴)

催吐リスク分類: HECレジメーに関しては7αレボタント,5-HT 3拮抗薬,デキサメタゾンを使用

膀胱がんレジメー

レジメーコード	レジメー名称	薬剤名	1日投与量	投与時間	投与日	1コース期間	催吐リスク分類	備考:
332001	PaC-GEM 4w3	GEM: ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	30分	Day1, 8, 15	4週間毎	LEC	
332002	PaC-GEM/S1 3w2	GEM: ゲムシタビン S1: テカフル/キメラシル/オテラシルカリウム	1000mg/m <sup>2</sup> 60-120mg/Day (60mg/m <sup>2</sup> /Day)	30分 内服 1日2回	Day1, 8 Day1-14	3週間毎	LEC	術前化学療法の場合S1: 80mg/m <sup>2</sup> /日内服
332003	PaC-エルロチニブ+GEM 4w3	GEM: ゲムシタビン エルロチニブ (タルセバ)	1000mg/m <sup>2</sup> 100mg/Body/Day	30分 内服 1日1回	Day1, 8, 15 Day1-28	4週間毎	LEC	
333004	PaC-FOLFIRINOX 2w	L-OHP: オキサリプラチン CPT-11: イリリカチン (カナブト) I-LV: レボオキサナト 5-FU: フルオロウラシル (急速投与) 5-FU: フルオロウラシル (持続投与)	85mg/m <sup>2</sup> 150mg/m <sup>2</sup> 200mg/m <sup>2</sup> 400mg/m <sup>2</sup> 2400mg/m <sup>2</sup>	2時間 1時間30分 2時間 5分 46時間 (外来インフューズポンプ)	Day1 Day1 Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	HEC	進行・再発: PDまで 内服不能症例 当院採用レジメーはCPT:150mg/m <sup>2</sup> 患者状況によって投与量変更する
332005	PaC-neo GEM/RT 5w5	GEM: ゲムシタビン	600mg/m <sup>2</sup>	30分	Day1, 8, 15, 22, 29	5週間毎	LEC	局所進行例に対して放射線と併用して投与
332006	PaC-GEM/Nab-PTX 4w3	nab-PTX: ナブパクリタキセル (アプタキサン) GEM: ゲムシタビン	125mg/m <sup>2</sup> 1000/m <sup>2</sup>	30分 30分	Day1,8,15 Day1,8,15	4週間毎	MEC	進行・再発: PDまで
332007	PaC-LipolRI/5-FU/LV 2w	LipolRI: リポソマルイリ/テカン (オニバト) I-LV: レボオキサナト 5-FU: フルオロウラシル (持続投与)	70mg/m <sup>2</sup> 200mg/m <sup>2</sup> 2400mg/m <sup>2</sup>	1時間30分 30分 46時間 (外来インフューズポンプ)	Day1 Day1 Day1-2	2週間毎	MEC	進行・再発: PDまで
-	PaC-S1単独療法 6w4	S1: テカフル/キメラシル/オテラシルカリウム	80-120mg/Day	内服 1日2回 1回40mg/m <sup>2</sup>	Day1-28	6週間毎		術後補助化学療法: 6か月 患者状態によって3w2で治療する場合もあり
-	PaC-S1/RT (放射線) 療法	S1: テカフル/キメラシル/オテラシルカリウム	80-120mg/Day	内服 1日2回 1回40mg/m <sup>2</sup>	1週間毎 (5日間内服, 2日間休薬) 放射線施行日に同時投与	5週間毎		放射線終了後は単独療法レジメーで服用

免責: 本レジメー一覧は、医療従事者を対象にしたものであり、一般の方向けではありません。また本レジメー一覧を参考にレジメーを作成しないでください。当院では、一切の責任を負いません。

